

4985人寒さに負けず

おおがきマラソン

「おおがきマラソン2025」(実行委員会主催、岐阜新聞、岐阜放送など後援)が14日、大垣市の大垣駅通りを発着点に開かれ、市民ランナーら4985人が寒空の下、全力で走り抜けた。

ハーフマラソンの部は、大垣城や墨俣一夜城、結神社といった地域の名所がコースに組み込まれ、男女年齢別5部門で計3500人のランナーが出場。ランニ

ングの部とウォーキング・ジョギングの部は、大垣城付近から奥の細道むすびの地記念館までを歩き来する2・5キロのコースが設けられ、計1485人が参加した。

ゲストランナーとして千葉真子さんが招かれたほか、ソフトボール女子JDリーグの大垣ミナモトソフトボールクラブや社会人野球の西濃運輸野球部、地元の愛好家でつくる甲冑隊が

応援に駆け付け、出場者を元気づけていた。また、約280人のボランティアや地域の商店街の振興組合員



一斉に走り出すハーフマラソン参加者たち＝大垣市、大垣駅通り

らが実施に尽力した。

(船橋靖明)

ハーフマラソンの部門別上位入賞者は以下の通り。

【男子】▽39歳以下 ①松本結叶(濃飛倉庫運輸) 1時間7分29秒②落合倭和(田子重)③原泰成(大垣西濃信用金庫)▽40～49歳 ①中川学(Honda-RC) 1時間8分57秒②川村好平(湖北かさねマルチスポーツクラブ)③奥村武史(岐阜市)▽50歳以上 ①安澤嘉崇(ミニジューク岐阜) 1時間13分50秒②谷口幸治(カヤバ)③高橋賢治(三重県)

【女子】▽39歳以下 ①守内美結(Team Hally) 1時間17分50秒②立見真央(田子重)③伊藤朱音(各務原市)▽40歳以上 ①坂川真由美(A-C一宮) 1時間22分26秒②坂上由美子(木曜練習会)③稲葉恵里子(三重県)